

「住んでいてよかった!」と 心から思える桜井市にしたい

みなさんこんにちは。

わたしは作業療法士として、3人の子どもの母親として、何よりも平和を願って生きてきました。しかし、岸田政権は、台湾有事への対処などを理由に「軍事費倍増」を打ち出し、財源を国民大増税と医療や福祉予算の削減などに求めようとしています。これでは、ますます国民の生活は苦しくなり、日本の平和も守れません。

今回、吉田ただお議員が勇退されます。わたしは吉田さんの志を受け継ぎ、市民のみなさんの願いが届く市政をめざします。

「住んでいてよかった!」と心から思える桜井市にするため、力を合わせましょう。

かじ ゆいか

日本共産党が提案し、実現した市民要求

- 就学前の子どもの均等割を5割軽減…国保税
- 医療費の助成対象年齢を18歳まで引き上げ
- 新型コロナ対策として

固定資産税の減免と納付の猶予

学校給食費の免除

水道料金の基本料を免除

- 中学校の女子トイレに生理用品を配備
- 指定可燃有料ごみ袋の無償配布

みなさんの願いを実現するため
わたしも道理ある主張と行動で
あきらめず頑張る決意です。

か
じ
ゆ
い
か

プロフィール

1974年大阪府八尾市生まれ。作業療法士。
桜井市三輪在住。家族は夫と三女、夫の両親。
県立信貴ヶ丘高校・関西学研医療福祉学院卒。
趣味は読書、山歩き。特技はドラム、料理。



日本共産党桜井市委員会は、統一地方選挙に臨む選挙政策を発表しましたので紹介します

桜井民報

2023年1月 第89号

編集・発行：日本共産党桜井市委員会 桜井市粟殿588-7 吉田ただお事務所

TEL/FAX：0744-46-4930

●**新型コロナと防災に
備えある街づくりを**

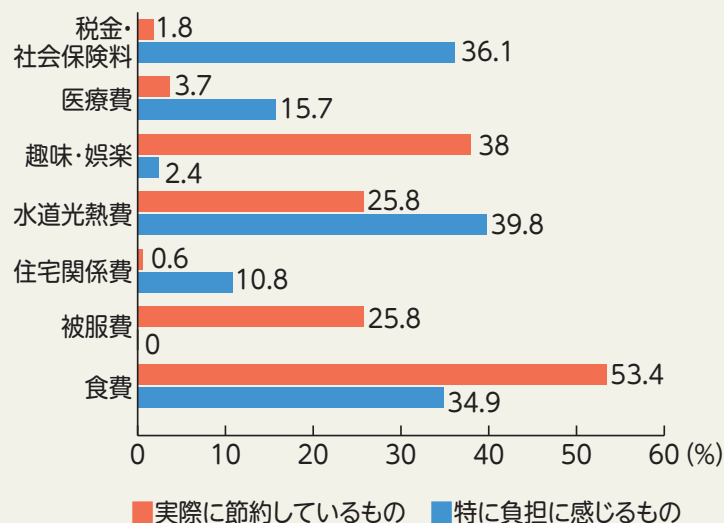
●**豊かさと潤いのある
市民生活に**

●**子育てを支援
若者の夢を応援**

●**命とくらし、
なりわい
生業を守る**



負担に感じているもの、節約しているもの



※日本共産党桜井市委員会が実施している「市民のくらしアンケート」より

市民のみなさんから寄せられた声

- 保育無償化に。子育て世代への援助を
- 子どもは将来桜井には住まないと言っている
- 運転免許返納後、通院や買い物が心配。交通費もバカにならない
- 教育費や住宅費、生活費はメチャクチャかかる
- 公共料金や国保税等を安くしてほしい
- 孫が成人する頃に年金制度、医療制度がどうなっているのか心配
- 物価が上がっているが、年収は変わらない
- 緑豊かな公園がありません。文化を身近に感じられる施設もほしい
- 大雨の時に河川の水が道まであふれ、通行に支障が出ている
- 初瀬川や寺川の雑草処理をお願いしたい

アンケートの取り組みは継続中です。
ご協力をお願いします。



日本共産党 かじ ゆい か の政策

**1. 新型コロナに対応し、災害に強い平和で
安心・安全な街づくり**

- 災害に備え、避難施設と河川の整備に万全を期します
- 「気軽に何でも相談窓口」(フリーダイヤル)を設置します
- 集団感染のリスクが高い施設に、抗原検査キットを無料配置します
- 加齢性難聴者の補聴器購入費を補助します
- 市民の命を支える自己水源を守ります

**2. 子育て支援、若者の夢を応援、
市民の心に寄り添う市政**

- 新生児が満1歳になるまでオムツを届け、ミルク代を補助します
- 中学3年まで学校給食費を無償化します

- 満18歳まで医療費の窓口負担ゼロ、国保税均等割を免除します
- 小・中学校の入学準備金を全家庭に支給します

**3. くらしと生業(なりわい)を守り、
市民生活に豊かさと潤いを**

- 住宅リフォーム事業の実施で、住環境の整備を支援し、中小業者の仕事を増やします
- 高すぎる国保税、介護保険料を引き下げます
- コミュニティバス・乗り合いタクシーを充実し、利便性を高めます
- 市民が自由に集まり憩える場所づくりをすすめます
- 纏向遺跡の発掘と保存、ガイダンス施設の設置を急ぎます
- 山間地の鳥獣被害対策を支援します

**戦争の抑止は平和外交でしか実現できません
唯一の被爆国、憲法9条を持つ日本だからこそ**